

令和6年7月1日

研究技術支援センター 実験実習機器技術支援部門
利用者各位

研究技術支援センター長
川辺 淳一
研究技術支援センター副センター長
高澤 啓

ガスクロマトグラフ質量分析計利用料金の改定と
メタボローム試料調製の受託サービス開始のお知らせ

日頃から当センターの運営に関しまして、ご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、当センター実験実習機器技術支援部門のガスクロマトグラフ質量分析計（GC/MS）をより利用しやすくするため、利用料金の改定と新規受託サービスを開始いたします。GC/MS測定料金は1検体6,000円であったところを、3,000円といたします。水溶性代謝物（アミノ酸、有機酸、糖など）の網羅的解析を行うメタボローム解析の試料調製を、技術支援部門の技術職員が行う受託サービスを開始いたします。これに加えて、取得データの半定量を行う解析ソフト MS-DIAL、多変量解析を行う MetaboAnalyst の利用方法を指導いたします。試料調製やデータ解析の難しさで、実施を見合ってきた先生方におかれましては、本サービスの利用をご検討ください。参考までに、本学に設置されている GC/MS を用いて行ったメタボローム解析の実施例(腫瘍病理分野 高澤先生提供)を添付いたします。

受託サービスについては、担当者までお気軽にお問い合わせください。

記

GC/MS 測定料金 1 検体 3,000 円 (改定前 6000 円)

メタボローム試料調製サービス 1 検体 7,000 円 (新規導入)

【担当】

実験実習機器技術支援部門 阿久津 (内線 2620)

E-mail : akutsu@asahikawa-med.ac.jp

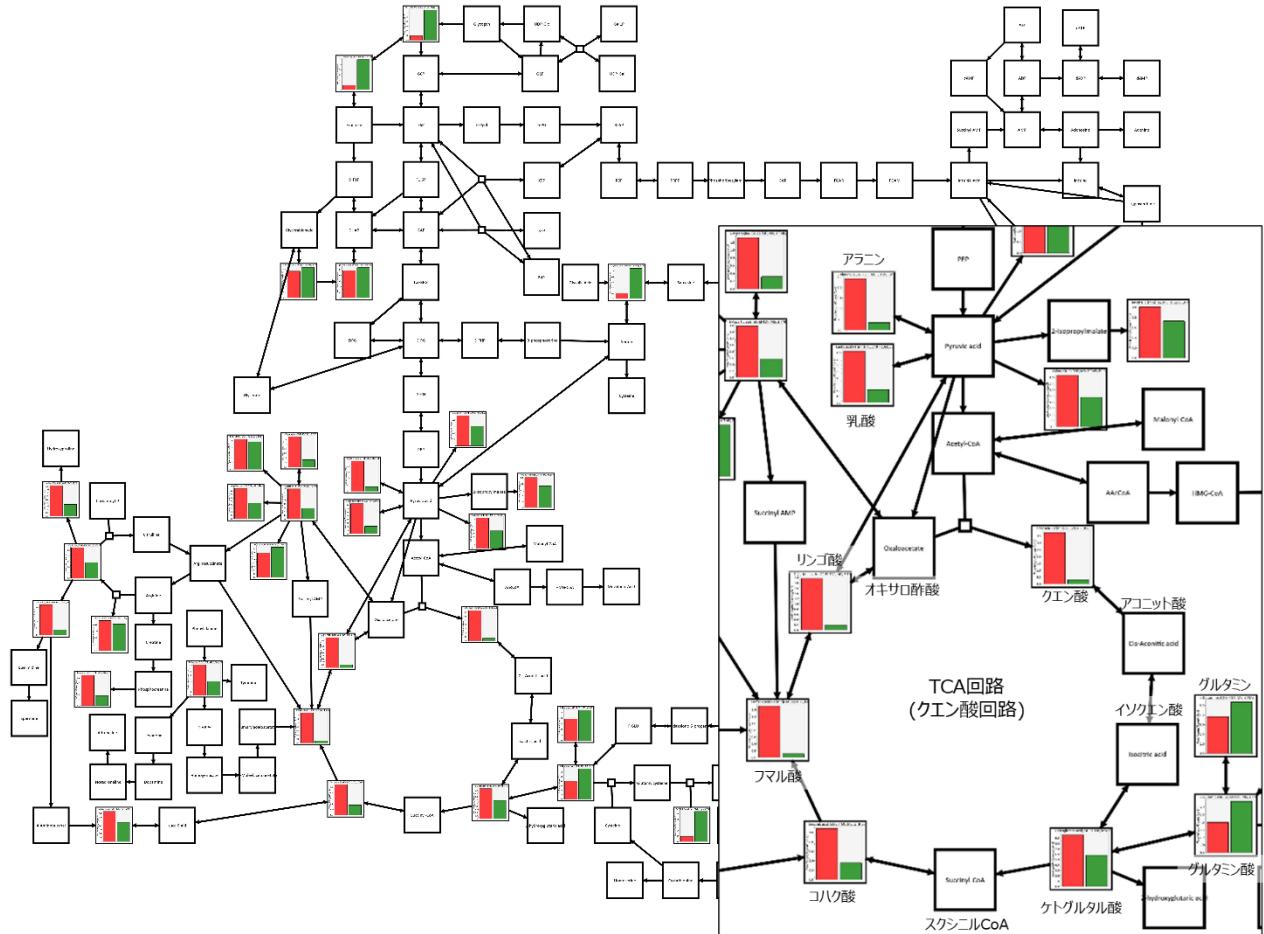


図. 細胞株を用いたメタボローム解析の実施例. 対照群(赤)と実験群(緑)では、大きく異なるプロファイルを示す. TCA回路の代謝物も同定可能である(拡大図).